

# 平成20年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール大会

## 第61回全国高等学校バスケットボール選手権大会

彩夏到来 08 埼玉総体



平成20年7月29日(火) 一回戦

Kコート 第4試合 本庄市児玉総合公園体育館(エコーピア)

チームA	58	9 - 14 17 - 17 13 - 10 19 - 22	63	チームB
<b>県立広島皆実</b>				<b>県立浦和西</b>
広島				埼玉

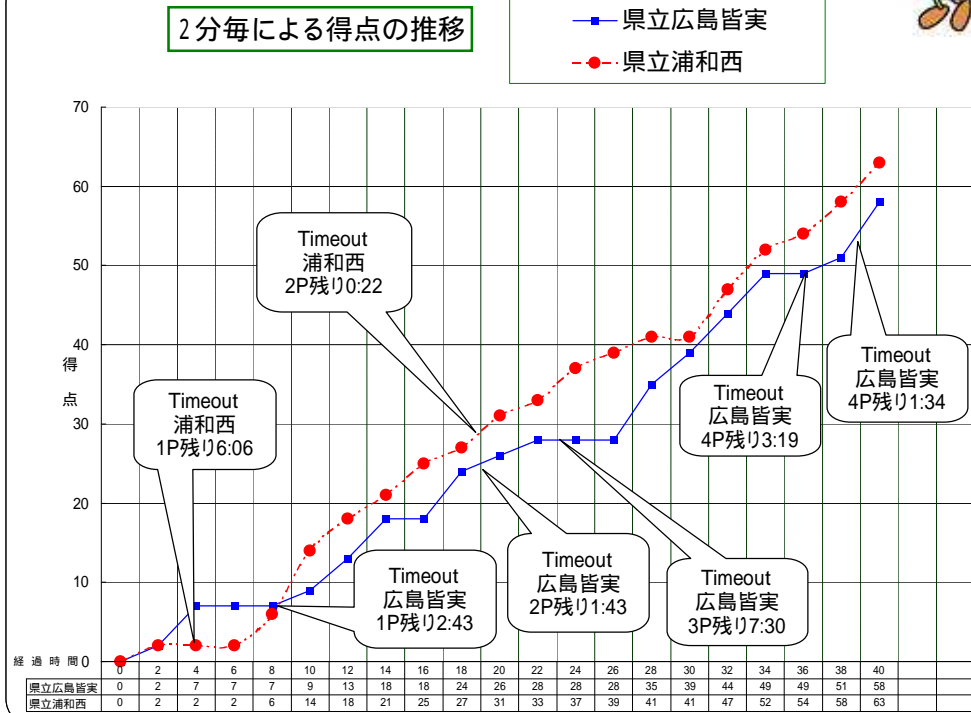
### 県立広島皆実

番号	氏名	出場	得点	3P		2P		FT		反則	リバウンド		TO	ST	AS	BS	出場時間 単位:分
				成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF					
4	清水池美緒	X	21	2	4	6	12	3	3	3	1	8	6	1	6	0	38
5	坪島里沙	/	0	0	4	0	0	0	0	1	1	1	3	1	0	0	19
6	唐津亜耶	X	14	0	2	7	13	0	1	2	3	4	1	0	1	0	40
7	森本紗里	/	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
8	松尾紀恵	/	7	0	0	3	5	1	2	1	3	4	2	0	2	0	24
9	吉田歩	/	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
10	鍵本郁子	X	4	0	0	2	6	0	0	3	0	4	1	2	0	0	15
11	堺実香	X	6	2	8	0	1	0	0	1	1	1	0	0	0	0	20
12	渡辺真以	/	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
13	吉岡千紜	/	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
14	渡部夏海	/	3	1	3	0	2	0	0	0	0	0	3	0	1	0	19
15	渡部彩子	X	3	1	3	0	2	0	0	0	1	0	2	0	0	0	22
コーチ	村井幸太郎	/	/	/	/	/	/	/	/	0	2	6	/	/	/	/	/
出場: ×は先発、/は出場	58	6	24	18	41	4	6	11	12	28	18	4	10	0	200		
確率	25.0%	43.9%	66.7%	計	40												

### 県立浦和西

番号	氏名	出場	得点	3P		2P		FT		反則	リバウンド		TO	ST	AS	BS	出場時間 単位:分
				成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF					
4	増子友紀	X	14	1	4	4	6	3	4	5	0	3	2	1	5	1	26
5	木村友美	/	3	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	6
6	石川睦	X	8	0	1	4	11	0	0	1	2	7	3	2	3	0	38
7	安達有那	/	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
8	牧野何日香	X	16	0	1	8	17	0	0	2	3	4	0	3	0	0	38
9	桃木春華	X	12	0	4	5	14	2	2	3	7	6	3	3	3	2	39
10	泉利恵	/	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
11	伊東杏菜	/	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
12	高橋咲	X	5	1	1	1	7	0	0	2	2	4	2	0	1	1	29
13	吉田瞳	/	5	1	6	1	3	0	0	4	0	0	0	1	2	2	17
14	江崎桃子	/	0	0	2	0	1	0	0	1	1	1	0	0	0	0	5
15	清水祥子	/	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
コーチ	田嶋武司	/	/	/	/	/	/	/	/	0	1	5	/	/	/	/	/
出場: ×は先発、/は出場	63	4	20	23	59	5	6	18	16	30	10	10	15	6	200		
確率	20.0%	39.0%	83.3%	計	46												

### 2分毎による得点の推移



### 戦評

広島皆実は3年連続15回目の出場を果たしている。地元浦和西は3年連続11回目の出場、関東大会ではベスト4入りを果たし、今大会での躍進が期待される。伝統ある公立校同士の一戦となる。第1P、共にハーフコートマンツーマン。広島皆実が#6唐津、#4清水池の2Pで7対2とリードする。浦和西は#8牧野、#13吉田がシュートを打つが、得点につながらない。2分43秒、浦和西#12高橋の2Pが決まり、7対6で広島皆実タイムアウト。浦和西#5木村、#12高橋の3Pで逆転。9対14浦和西リードで終了。第2P、浦和西は#9桃木の2P、#13吉田の3Pで得点するも、広島皆実#15渡部の3P、#6唐津の2Pで食い下がる。5分40秒、18対21で浦和西リード。広島皆実ファーストブレイクからアウトナンバー、浦和西は多彩なナンバープレーで応戦。26対31で浦和西リード。第3P、浦和西#4増子の連続2Pで28対35とリードする。浦和西は2-1-2ゾーンディフェンスに切り替える。広島皆実も徐々にゾーンディフェンスを攻略し、#6唐津、#4清水池の2Pで39対41と追い上げ、第4Pへ。第4P、浦和西#8牧野が4連続2Pでリズムをつかむ。浦和西#6石川、#13吉田の2Pで49対56とリードをひろげる。広島皆実も2回のタイムアウトを駆使し、#11堺の連続3Pで追い上げるも、及ばず58対63で浦和西が勝利をつかむ。

主審	東 祐二	副審	岩倉 徹	戦評	杉田 一也 (埼玉県高体連)
----	------	----	------	----	----------------

3P: スリーポイントシュート、2P: 2ポイントシュート、FT: フリースロー、OF: オフェンス、DF: ディフェンス、TO: ターンオーバー、ST: スティール、AS: アシスト、BS: ブロックショット